

主体的にコミュニケーション能力の向上を図る生徒の育成 ～段階的な帯活動「Speaking Challenge」における指導と評価の工夫を通して～

特別研修員 外国語 長竹智宏 (中学校教諭)

生徒の実態

- コミュニケーション活動に意欲的に取り組める一方で、コミュニケーション能力を向上させようという意識は低い。
- 活動毎に提示された目標を意識できても、単元や学期、学年、中学校3年間といった長期的な見通しは特にない。

目指す生徒像

- 提示されたコミュニケーション能力のレベルを意識して、自分に合う目標を定めつつ、向上を図ろうと努力できる。
- 先にある主な学習活動に見通しをもち、それを意識して必要な力を高め、学びの高まりを実感することができる。
- グローバル化社会の中で、自律した英語学習者として、中学校卒業後も主体的に英語を学び続けることができる。

学習の見通しをもち、
単元到達目標を意識

帯活動毎に目標
設定と自己評価

主体的な学習

スピーキングテスト
単元末タスク

単元の学習

見通しや
目標がないと向上
しにくい

学期に1回の重点単元モデル

中学校三年間を通して継続

CAN-DOリスト 1年 話すこと
「自然な会話の流れに気をつけ、相手と問答を続けることができる。」

生徒配付用CAN-DOリストに
学期毎の重点単元を併記

単元毎の「振り返りシート」
で学習状況を自己評価

①帯活動「Speaking Challenge」と「評価カード」 ・授業冒頭の10分程度の学習を単元を通して段階的に高める

Speaking Challenge II (B: 話題に応じた疑問文) 1- No. () Name: _____

★Q&A形式の練習()の中の語句は置きかえろ。()の中の語句は省略可。

Topic No.	Questions → Answers
1	Do you like [school lunch / Japanese food / natto]?—Yes, I do. / No, I don't.
2	What [school lunch / Japanese food] do you like?—I like []
3	Do you cook at home?—I often cook at home.
4	Are you good at cooking?—Yes, I am. / No, I'm not.
5	Where is your favorite restaurant?—It's [Cocos].
6	Do you like / play / listen to music?—Yes, I do. / No, I don't.
7	What kind of music do you like / play / listen to?—I [listen to] []
8	Are you good at music?—Yes, I am. / No, I'm not.
9	Who is your favorite musician?—[The Beatles] is.
10	Whose songs do you like?—I like [Fukuyama Masaharu's] songs.
11	Do you [play / like] sports?—Yes, I do. / No, I don't.
12	What sport do you [play / like]?—I like []
13	When do you [play / practice] it?—I []
31	What is your favorite Japanese thing?—It's [sushi] / [Sushi] is.
32	Where is your favorite Japanese place?—It's [Kyoto] / [Kyoto] is.
33	Who is your favorite Japanese person?—[Mr. Abe] is.
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	

既習言語材料をQ&Aで「Speaking Challenge」にリスト化し、単元末タスクやスピーキングテストを見すえ、ペアで練習する

コミュニケーションレベル STEP 9
話題に応じて、自然な流れとなる問答が適切にできる。
コミュニケーションレベル STEP 5
Q&Aの言葉を入れ替えながら、適切に問答できる。

Speaking Challenge II 評価カード

授業や家での練習後に自己評価(相互評価)を書き、ステップアップを図ろう!

回数	日付	達した段階	今回、意識したこと	次回、意識したいこと
1	12/30	3	Read & Look up 単語	又や言葉を入れたい単語
2	1/1	4	Q&A言葉を入れ	英語
3	12/3	4	単語を入れ	アイコンタクト
4	12/4	5	Q&A言葉を入れ	答える時の言葉
5	12/5	5	単語を入れ	相手の答えに反応
6	12/11	5	単語を入れ	相手の答えに反応
7				
8				
9				
10				

単元末タスクやスピーキングテストへの見通しをもつ

授業冒頭の10分程度の学習を単元を通して段階的に高める

ALTの先生と1分間のパフォーマンステスト (実施日 /)

意欲・態度	アイコンタクト	反応等	表現の能力	発音等
5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

「評価カード」にリスト化されたSTEP1~10のコミュニケーションレベルを意識し、帯活動毎に向上を図る

スピーキングテストの評価欄

②単元末タスク(4技能を統合した言語活動)

Let's introduce! 先生へのインタビューを準備しよう!

1. 1) Name: _____

2. What do you like to eat? (好きな食べ物)

3. Do you like Japanese food? (日本食が好きですか?)

4. What Japanese food do you like? (どの日本食が好きですか?)

5. Are you good at cooking? (料理が得意ですか?)

書く

話す

聞く

読む

聞き取りメモを生かし、ALTとの対話文を考え、リプロダクション(再現)し、ペアで読んだり、発表したりする

帯活動での練習を生かし、ALTに話題に応じた質問を考え、1分ずつグループ毎にインタビューし、聞き取ったことをメモする

③スピーキングテスト

S.O.E. <スピーキングテスト> 評価用紙(1年3組)

1 態度: アイコンタクトをとりながら、反応等も加えながら積極的に質問できたか。
Eye Contact—Great5 Good4 So=so3 Not good2 Bad1 Reaction+

2 表現: 自然な会話の流れを意識し、適切な表現・音声で質問を続けることができたか。
Natural Succession—Great5 Good4 So=so3 Not good2 Bad1 Good Pronunciation+

No.	氏名	Attitude		Expression	
		Eye Contact	Reaction	Natural Succession	Pronunciation
1		(5 4 3 2 1)		(5 4 3 2 1)	
2		(5 4 3 2 1)		(5 4 3 2 1)	
3		(5 4 3 2 1)		(5 4 3 2 1)	
4		(5 4 3 2 1)		(5 4 3 2 1)	
5		(5 4 3 2 1)		(5 4 3 2 1)	
6		(5 4 3 2 1)		(5 4 3 2 1)	
7		(5 4 3 2 1)		(5 4 3 2 1)	

単元末タスクのグループでのALTへのインタビューを生かし、個別にインタビュー(1人1分間)

態度(アイコンタクトや反応)、表現(自然で適切な問答、音声)で評価

成果

- 帯活動では・・・評価カードの達した段階の記録や自己評価の記述から、自らを高めようとする主体的な姿勢がほぼ全員の生徒に見られた。
- 単元末タスクでは・・・帯活動で高めたコミュニケーションスキルを発揮し、ほとんどの生徒が学びの高まりと自らの向上を実感できた。
- スピーキングテストでは・・・帯活動や単元末タスクでのコミュニケーション能力の向上が、成果としてほとんどの生徒の取組に表れた。

課題

- 評価カードに載せる10段階のコミュニケーションレベルを、CAN-DOリストの学年毎の「話すこと」の到達目標に合わせて調整することが必要である。
- 評価カードに自己評価を書くことの負担や効果を検討し、書式の工夫や、分かったことを英文で書く方式の導入が、今後必要である。